



(表) デジタル化投資計画と実績 (前年度比伸び率、%)

%	全産業		製造業		非製造業	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績
2015	18.7	17.1	19.7	10.4	17.8	23.1
2016	26.1	7.0	16.9	11.5	36.4	3.9
2017	27.6	15.8	34.7	27.3	20.2	6.4
2018	27.1	11.8	24.0	10.1	31.2	13.4
2019	35.4	13.7	34.5	30.3	38.6	3.5
2020	16.4	-12.0	21.3	-5.0	10.2	-17.1
2021	38.9	10.1	40.6	26.8	36.2	-3.8
2022	27.9	10.1	40.6	26.8	36.2	-3.8
2023	27.9	8.4	20.6	1.1	37.2	14.5
2024	33.8	11.1	32.3	-1.6	35.3	23.0
2025	34.0		19.5		48.9	

(注) 各年度とも6月調査

(出所) 日本政策投資銀行「2024年度設備投資計画調査」  
(2024年8月6日)

## <衆院解散総選挙、米大統領選挙、米経済指標、日米金融政策と賑やかになって来た>

・NYダウは9月も堅調に推移し16日に半月ぶりに史上最高値を更新した後、19、20、23日、そして27、30日と更新し続けた。まるで、ドジャースの大谷翔平が終盤の優勝争いの試合で怒濤のようにホームランをかつ飛ばし、連続して盗塁を決め、飛んでもない大記録を打ち立てたのに似ている。NASDAQ総合指数も9月後半には1万8000ポイント台を回復して史上最高値に迫った。

・それに比べて日経平均株価は一進一退、3万6000円前後で推移、自民党総裁選で日本株市場に好意的な高市候補の勢いがグッと増したところで26、27日の2日間で「1959円」上昇し4万円が見えたと思いきや、石破新総裁の誕生で、なんと“石破ショック”の巻き戻しで30日は「1910円」の史上5番目の下げ幅となった。結果的には、“行って来い”で10月1日には「732円高」と急反発に転じており、石破新総裁がすかさず10月27日の投開票で衆院解散総選挙を打ち出したことで、当面は「総選挙安泰相場」が続きそうだ。それに、11月5日の米大統領選もこれからは大詰めを迎えることとなり、世の中は、いよいよ賑やかになって来る。米国経済指標の発表、米FRBと日銀の金融政策と株式市場が不安定な動きとなる要素は事欠かない。そのような時は、大幅下落局面では必ずや“買いの大きなチャンス”となることを肝に銘じて準備しておきたい。

## <国内設備投資が本格的に盛り上がり日本経済の成長力高まり日本株市場は大活況へ>

・8月6日に日本政策投資銀行が「2024年度設備投資計画調査」を発表した。全国1643社の集計によると、前年度比伸び率で24年度は全産業21.6%増、製造業24.7%増、電力を除く非製造業で20.0%増と高い伸びになる見通しだ。同レポートの副題は「人手不足・物価高が課題も、デジタル化やEV等電動化が成長をけん引」となっている。別表は同レポートにあるデジタル化投資の計画と実績である。“DXブーム、GX(脱炭素化)への対応”を背景に、多くの企業はデジタル化投資に躍起になっている。しかし、昨今の人出不足や一時期の半導体不足、そしてここ数年の大幅な物価上昇による資材価格の高騰で、投資計画が遅れ気味となり先送りされるケースが目立っている。そのことを、別表の計画値と実績値の大きなギャップが表している。企業にとって、DX・GX投資は存亡をかける不可欠な企業活動であり、決して取り止めはしない。従って、わが国企業の設備投資は、今後は当分の間、高原状態が続くことになろう。

・一方、能登半島を襲った地震・豪雨災害は、同地域だけの問題に留まらず、改めてわが国が『国土強靱化計画』を強力に進める必要を促している。石破新首相は「防災省」の創設を強く主張している。この方面からの公共工事等もやはり設備投資である。先端分野では、北海道の「ラピダス」、九州の「TSMC、ソニー」、広島「米マイクロン」、岩手「キオクシア(旧東芝)」など、半導体工場の新設が目白押しである。半導体材料の供給拠点、他の電子部品の製造拠点、物流網などは周辺における波及効果も大きい。

・“失われた30年間”は、デフレ経済下で国内の設備投資が抑制されたことが日本経済停滞の最大要因でもある。しかし、現在、日本は『デフレ脱却』に確実に向かっており、国内の設備投資も様々な面で大きく動き始めている。日本経済が成長力を取り戻すことになろう。そのことが、日本企業の業績を一段と高めることとなり、日本株市場を再び大活況へと導いて行くことになるのは間違いないと確信している。